

湖南水道用水供給事業における送水管路整備事業について

◆西部幹線送水管整備事業

1. 事業目的

送水管がループ化されることで既設管の更新を円滑に進めることができる。
野洲川水管橋に耐震上の問題があり、その対策として別ルートで送水管を設置する。

2. 経過と今後の予定

平成9年度 水需要増加に伴い、南部上水道供給事業の拡張事業の管路整備として、守山市石田分水および洲本分水ルートを活用することでルート決定した。

平成16年度 その後、水需要の見直しにより拡張事業は中断したが、地元要請を受けて耐震対策として事業を進めることとなった。

平成19年度 事業着手

平成20年度 上流中流工区工事着手

平成23年度 下流工区工事着手

平成24年度 上流中流工区工事完了

平成25～26年度 上流中流工区洗管

平成27年度 上流中流工区供用開始、下流工区工事完了

平成28年度 下流工区洗管、供用開始

3. 事業概要

・上流工区	守山市新庄町～守山市笠原町	φ800	L=2.4 km	事業費 1,140 百万円
・中流工区	守山市荒見町～守山市石田町	φ700	L=2.1 km	事業費 900 百万円
・下流工区	守山市吉身町～栗東市小野	φ600	L=5.5 km	事業費 4,130 百万円
		計	L=10.0 km	事業費 6,160 百万円

◆八幡安土バイパス送水管整備事業

1. 事業目的

送水北部幹線が軟弱地盤に敷設されており老朽化のうえに耐震上の問題もあり、管路更新を先行することで耐震管を別ルートに敷設し、供給の安定を図る。

2. 経過と今後の予定

平成15年度 県道大津能登川長浜線で占用工事による漏水事故で大規模断水となった。受水市からループ化による要望があり検討を始める。

平成21年度 事業着手

平成23年度 工事着手

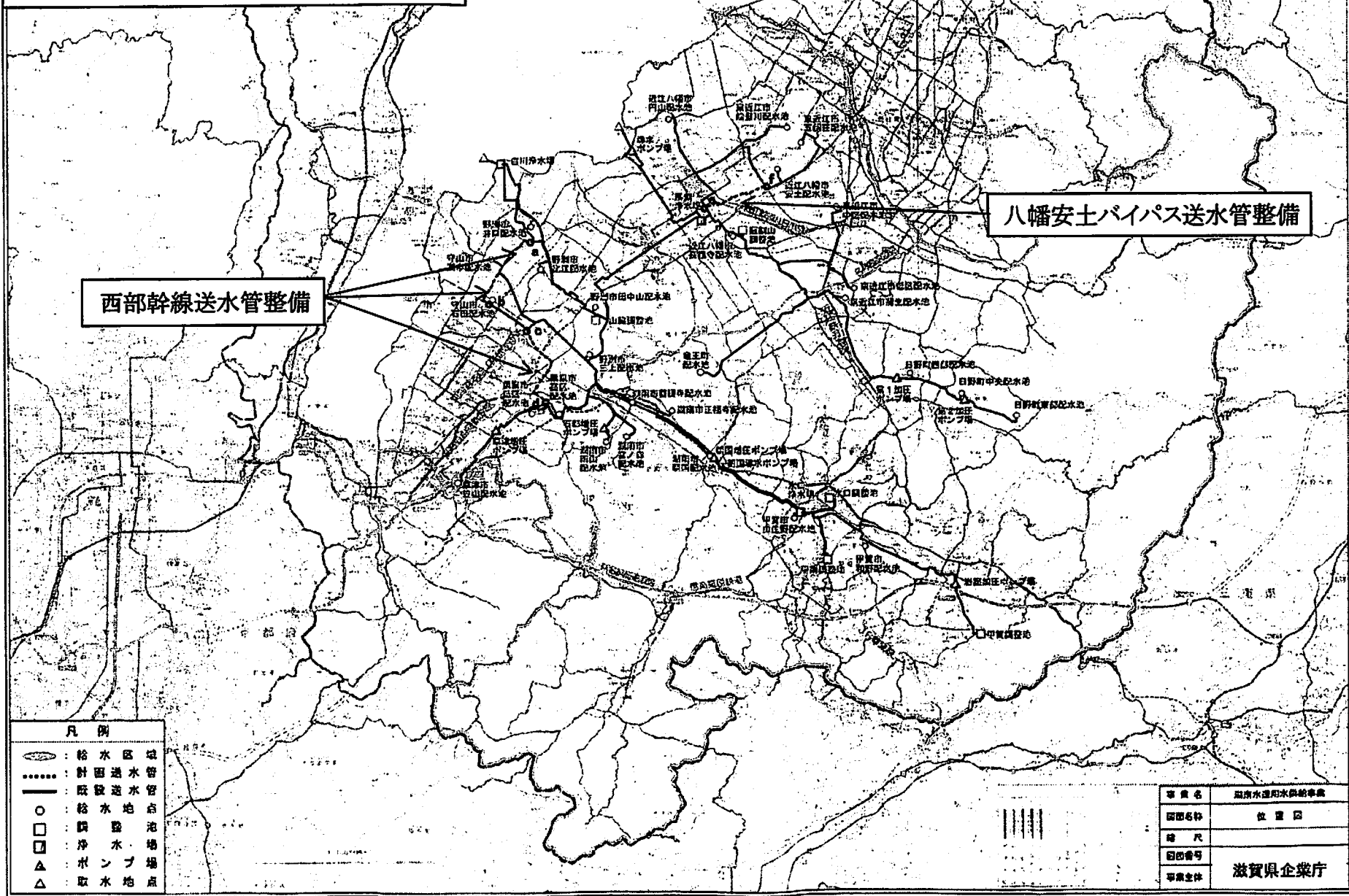
平成27年度 工事完了

平成28年度 洗管、供用開始

3. 事業概要

近江八幡市上田町～近江八幡市安土町上出 φ700 L=4.1 km 事業費 1,900 百万円

送水管路整備事業箇所図



西部幹線送水管整備

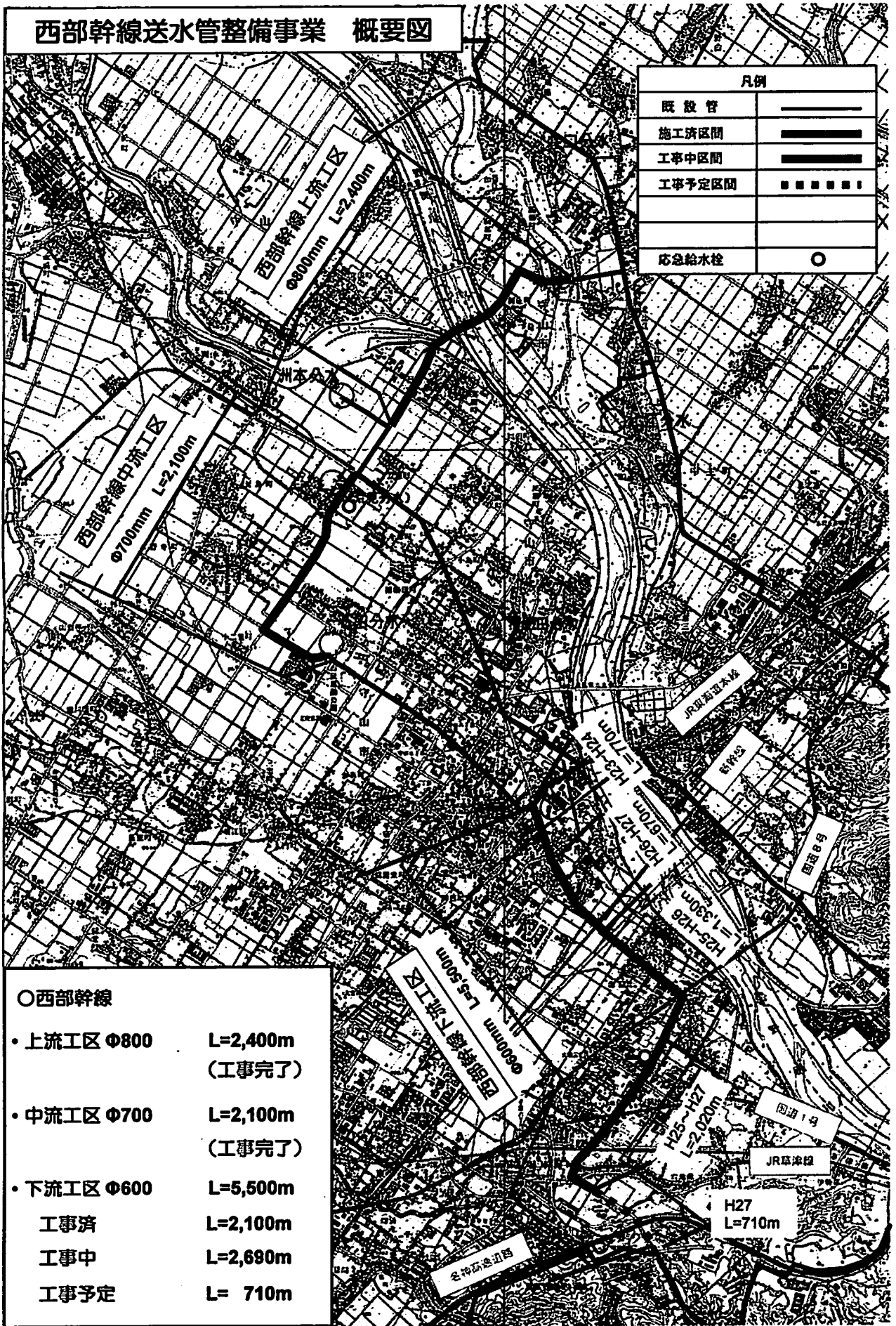
八幡安土パイパス送水管整備

凡例

- : 給水地区
- : 計画送水管
- : 既設送水管
- : 給水地点
- : 調整池
- ▲ : 浄水場
- △ : ポンプ
- △ : 取水地点

事業名	沼津水道用水供給事業
図面名称	位置図
縮尺	
図面番号	
事業主体	滋賀県企業庁

西部幹線送水管整備事業 概要図



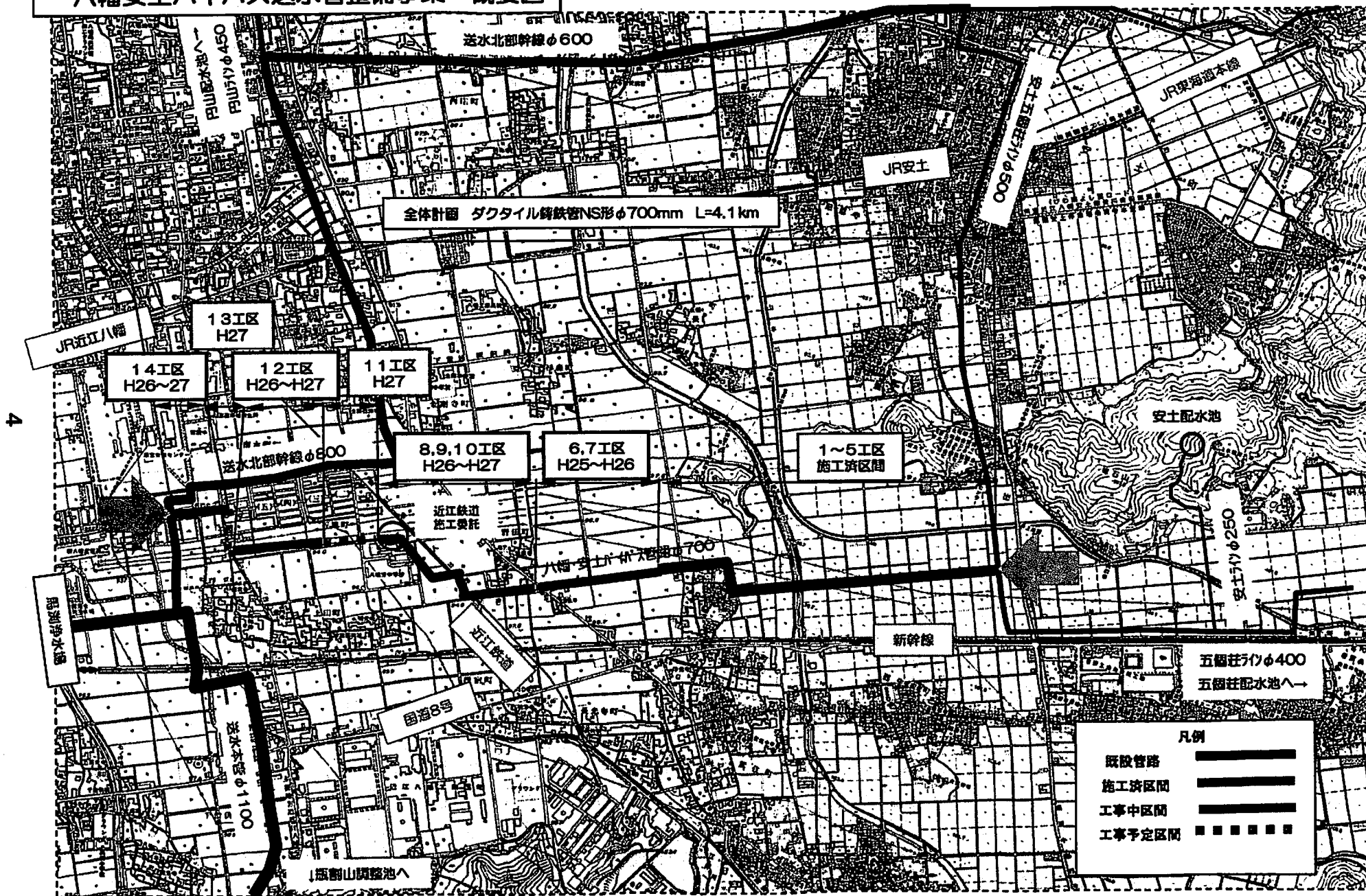
凡例	
既設管	——
施工済区間	▬
工事中区間	▬
工事予定区間	□
緊急給水柱	○

○西部幹線	
• 上流工区 φ800	L=2,400m (工事完了)
• 中流工区 φ700	L=2,100m (工事完了)
• 下流工区 φ600	L=5,500m
工事済	L=2,100m
工事中	L=2,690m
工事予定	L= 710m

八幡安土バイパス送水管整備事業 概要図

能登川ラインφ350

能登川配水池へ→



全体計画 ダクタイル鋳鉄密NS形φ700mm L=4.1km

13I区 H27

14I区 H26~27

12I区 H26~H27

11I区 H27

8,9,10I区 H26~H27

6,7I区 H25~H26

1~5I区 施工区間

五箇荘7ヶφ400
五箇荘配水池へ→

凡例

既設管路	——
施工区間	——
工事中区間	- - - -
工事予定区間